

2022年度 一般社団法人那覇青年会議所

広報委員会 新崎 仁美

<p>現 状 分 析</p>	<p>総務省のデータによると、情報収集の活用ツールとして使用する手段は、『インターネット』が7割を占めているといわれています。インターネットによる那覇青年会議所の情報発信の状況を調べると、</p> <p>①オフィシャルホームページは存在しないが、防災フェスタの案内ページは有 ②那覇青年会議所Facebookページ ③那覇青年会議所youtubeチャンネル</p> <p>が主な情報発信ツールとなっていますが、それら上記の媒体の更新回数は非常に少なく、また掲載されている情報に関しても統一性に欠けています。那覇青年会議所がどのような団体で、何を目的にどんな活動をしているのか容易に理解できず、広く県民に団体の情報を伝えきれていない現状があるのは明白です。</p>				
<p>目指すべき状態</p>	<p>【対外】</p> <p>①県民を含め、多くの外部の人に認知される ②那覇青年会議所の存在意義を周知させ、ソーシャルメディアを活用した青年会議所の露出度のアップ</p> <p>【対内】</p> <p>①ネット媒体を通して、各委員会等の青年会議所の活動内容を、新入会員含め既存会員全員が最新情報を常に把握できるようにする ②既存会員、OBのコミュニケーションを深めるためのツールとして活用する</p>				
<p>連 携 概 要</p>	<p>①各委員会、アカデミー出向者、LOM出向者、日本青年会議所出向者等、会員それぞれが、広報委員会と連携して、ネット媒体の活用をすることで、日々の活動内容を幅広く周知/拡散し、認知度の向上を図る（KPIの設定をしながら、閲覧数の数値化を図る⇒思案中）</p> <p>②OBにも協力してもらいながら、閲覧数を獲得する</p> <p>③会員メンバー全員が、那覇青年会議所の広報に興味を持ってもらえるようなストーリー性のある広報を打ち出していく</p>				
<p>S D G s</p>	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="268 819 571 891"> <p>16-6</p> </td> <td data-bbox="571 819 1492 891"> <p>効果的なはたらきができ、そのはたらきについて十分な説明ができ、だれにでもそのはたらきのない様や過程がわかるような公的な機関を、あらゆるレベルで発展させる。</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="268 891 571 943"> <p>17-17</p> </td> <td data-bbox="571 891 1492 943"> <p>さまざまなパートナーシップの経験や資源戦略を基にした、効果的な公的、官民、市民社会のパートナーシップを奨励・推進する。</p> </td> </tr> </table>	<p>16-6</p>	<p>効果的なはたらきができ、そのはたらきについて十分な説明ができ、だれにでもそのはたらきのない様や過程がわかるような公的な機関を、あらゆるレベルで発展させる。</p>	<p>17-17</p>	<p>さまざまなパートナーシップの経験や資源戦略を基にした、効果的な公的、官民、市民社会のパートナーシップを奨励・推進する。</p>
<p>16-6</p>	<p>効果的なはたらきができ、そのはたらきについて十分な説明ができ、だれにでもそのはたらきのない様や過程がわかるような公的な機関を、あらゆるレベルで発展させる。</p>				
<p>17-17</p>	<p>さまざまなパートナーシップの経験や資源戦略を基にした、効果的な公的、官民、市民社会のパートナーシップを奨励・推進する。</p>				
<p>運 動 手 法</p>	<p>活動目標：計画的な広報戦略に基づき、整理されていて誰が見ても理解できるような広報を打ち出す。尚、ペーパーでの広報は行わず、全てネット上で行う予定。</p> <p>活用媒体：①ブログ、Facebook、Instagramを主に活用 ②Twitterに関しては思案中 ③Youtube(動画を使用する場合はチャンネル活用) ※動画データの蓄積を目的とする</p> <p>プロジェクト概要：広報委員会で打ち出すプロジェクトは4種類</p> <p>プロジェクト①【絆】 目的：①過去の先輩達との繋がりを大切に、交流を図る ②拡大委員会と連携し、会員拡大に繋げる 内容：OB会員へインタビュー形式の取材(ZOOMインタビュー対応可だが、なるべく対面希望とする) 取材対象者：(案)直近で卒業された歴代理事長から過去へ遡る 取材内容：青年会議所時代で培ったノウハウが本業にどう活かされたのか等・・・ 取材班：(案)撮影1名、インタビューア1名 頻度：月1～2回掲載(1～2人予定)</p> <p>プロジェクト②【Jaycees】 目的：①既存会員に広く会員メンバーを紹介する事を目的とする ②拡大委員会、人財育成委員会と連携し、会員の交流を図り、JC活動継続と会員拡大を目指す 内容：現在の会員に向けたインタビュー形式の対話取材OR企業訪問 取材内容：会議所活動で習得したいことや、本業とのつながり、人となり等を紹介 頻度：月1～2回掲載(1～2人予定)</p> <p>プロジェクト③【理事長の思い】 目的：就任期間中の理事長のPRをする事を目的とする 内容：日々の活動の中から会員に伝えたいことや、指針、日々の思いを掲載 頻度：月2回</p> <p>プロジェクト④【事業報告&活動内容】 目的：各委員会の皆さんで、那覇青年会議所の活動をPRし、認知度の向上を目指す 内容：①各委員会の活動の様子や事業報告を掲載する ②那覇青年会議所のメンバーとして参加する行事やイベントの報告を掲載する 頻度：都度</p> <p>上記、各プロジェクトに関しては、詳細、工程、スケジュール等は、現在企画中。</p> <p>方法：基本是那覇青年会議所ブログを主とし、アーカイブでタイトル別に記事を振り分ける 会議所ブログ、Facebook、Instagram(掲載内容は自動連携予定) 各媒体にあった方法で更新する予定だが、基本的には可能な限り記事の連動掲載をする</p> <p>KPI：(仮案)会員60名が、月2回ブログ、facebook、Instagramのいずれかを閲覧すれば、全体で120回の閲覧が獲得可能。 第一回目の月の掲載後の閲覧状況により今後のKPI等の正確な数字は考えるが、ハッシュタグの活用や掲載方法を工夫することで、まずは200回/月の閲覧数を獲得することを目指す</p>				
<p>カ ウ ン タ ー パ ー ト ナ ー</p>	<p>会員全員(OB含む)</p>				